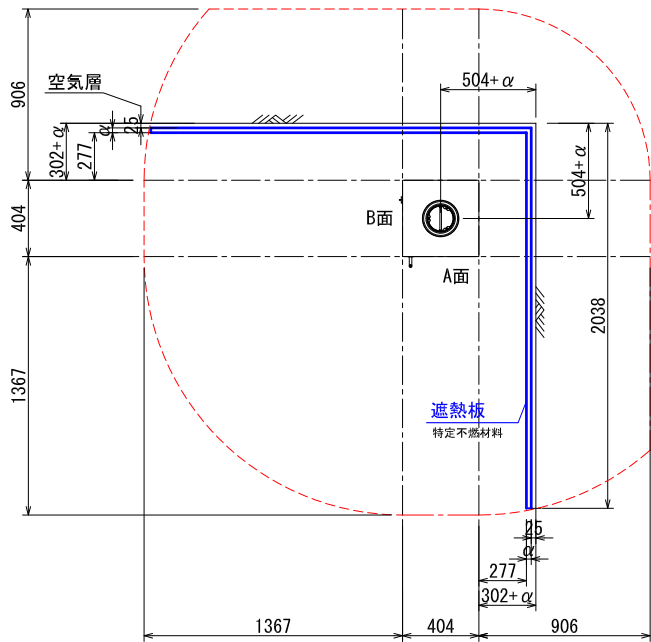


平面図

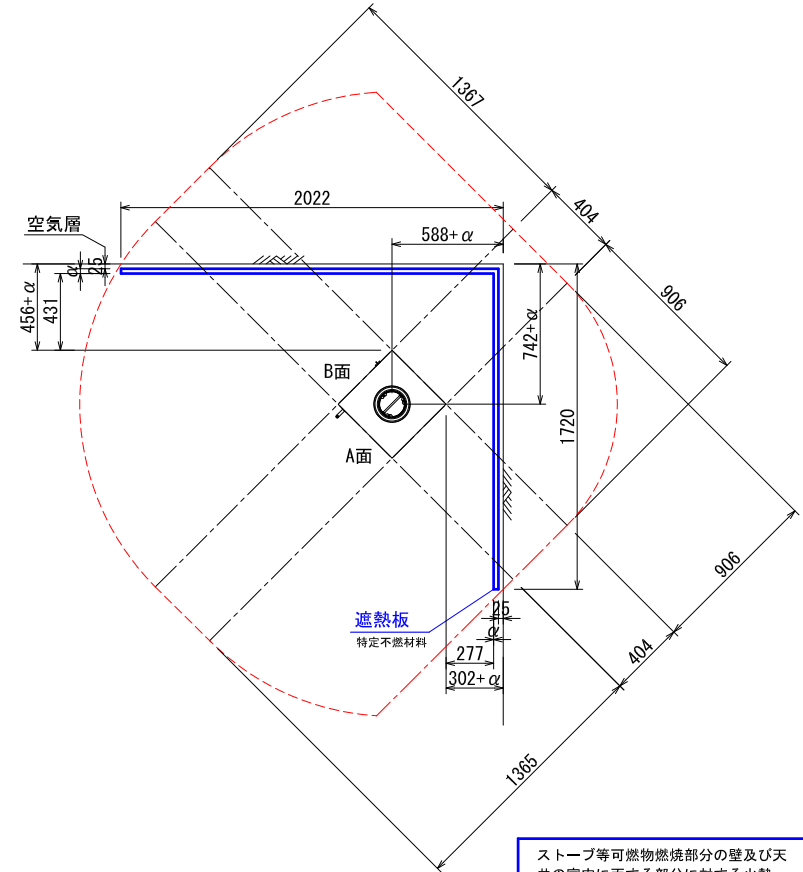
回転機能を利用しない場合

*ストーブ等可燃物燃焼部分

ストーブの輻射熱・対流熱により燃焼する可能性のある範囲を表す。



* レンガ遮熱壁の場合、煙突芯から504mm/504mm



* レンガ遮熱壁の場合、煙突芯から588mm/742mm

*: αはレンガ以外の不燃材遮熱壁の厚みを差します。

ストーブ等可燃物燃焼部分の壁及び天井の室内に面する部分に対する火熱（輻射熱・対流熱）の影響が有効に遮熱遮断されている場合、室全体における壁・天井の内装仕上げについては、難燃材料又は木材等で仕上げる事が出来ます。

RS341:Q-BIC 内装制限告示内容に基づくストーブ遮熱寸法と離隔距離一覧

A v		A h	H s				
側面	正面		ガラス側面	側面	正面	背面	
324,415mm ²	322,805mm ²	168,100mm ²	1367mm	906mm	1367mm	906mm	896mm

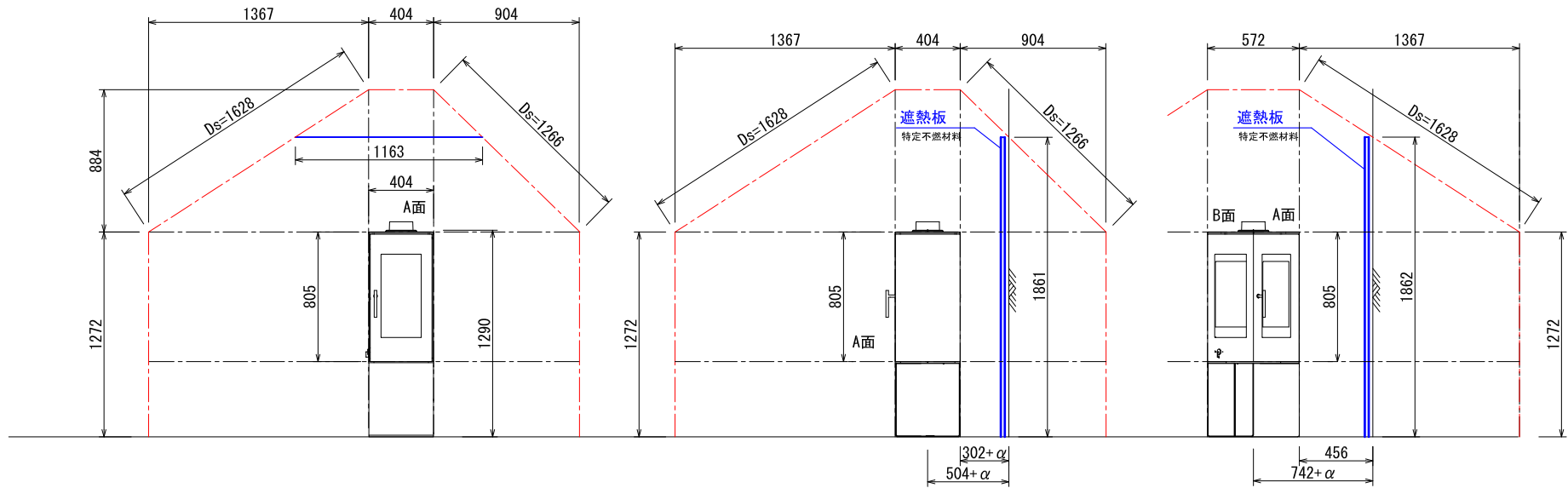
Av=ストーブ鉛直投影面積 Ah=ストーブ水平投影面積 Ls=ストーブ等可燃物燃焼水平距離 Hs=ストーブ等可燃物燃焼垂直距離
Ds=ストーブ等可燃物燃焼基準距離

図面名	Q-BIC回転不可 内装制限告示内容に 基づく設置図面
縮尺	1/40

ダッチウエストジャパン株式会社

側面図

*ストーブ等可燃物燃焼部分
ストーブの輻射熱・対流熱により燃焼する可能性のある範囲を表す。



*: α はレンガ以外の不燃材遮熱壁の厚みを差します

ストーブ等可燃物燃焼部分の壁及び天井の室内に面する部分に対する火熱（輻射熱・対流熱）の影響が有効に遮熱遮断されている場合、室全体における壁・天井の内装仕上げについては、難燃材料又は木材等で仕上げる事が出来ます。

RS341:Q-BIC 内装制限告示内容に基づくストーブ遮熱寸法と離隔距離一覧

A v		A h				H s
側面	正面	ガラス側面	側面	正面	背面	
324, 415mm ²	322, 805mm ²	1367mm	906mm	1367mm	906mm	896mm

Av=ストーブ鉛直投影面積 Ah=ストーブ水平投影面積 Ls=ストーブ等可燃物燃焼水平距離 Hs=ストーブ等可燃物燃焼垂直距離
Ds=ストーブ等可燃物燃焼基準距離

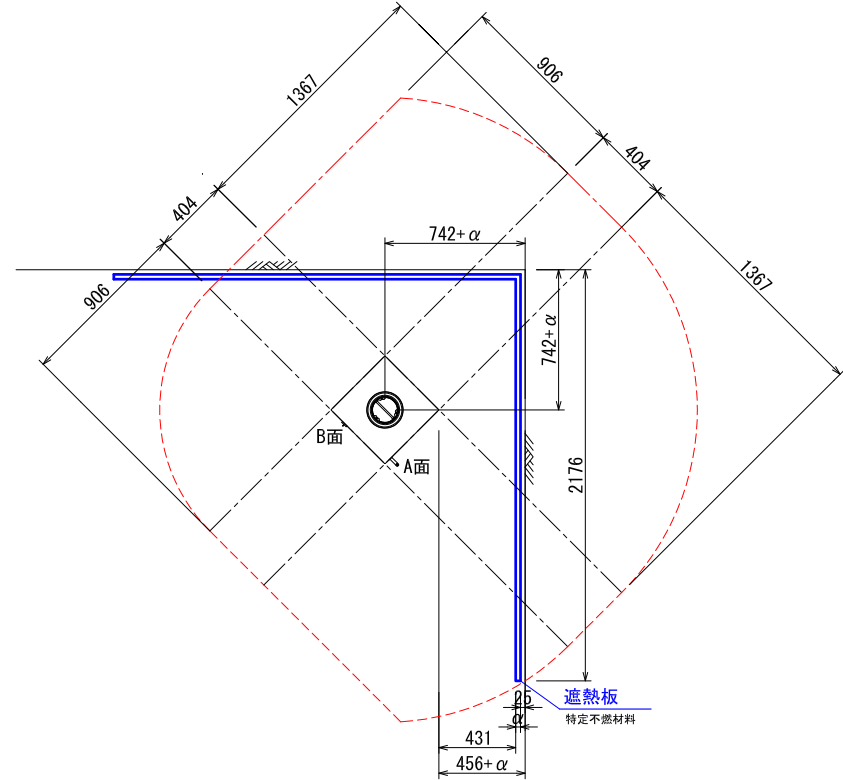
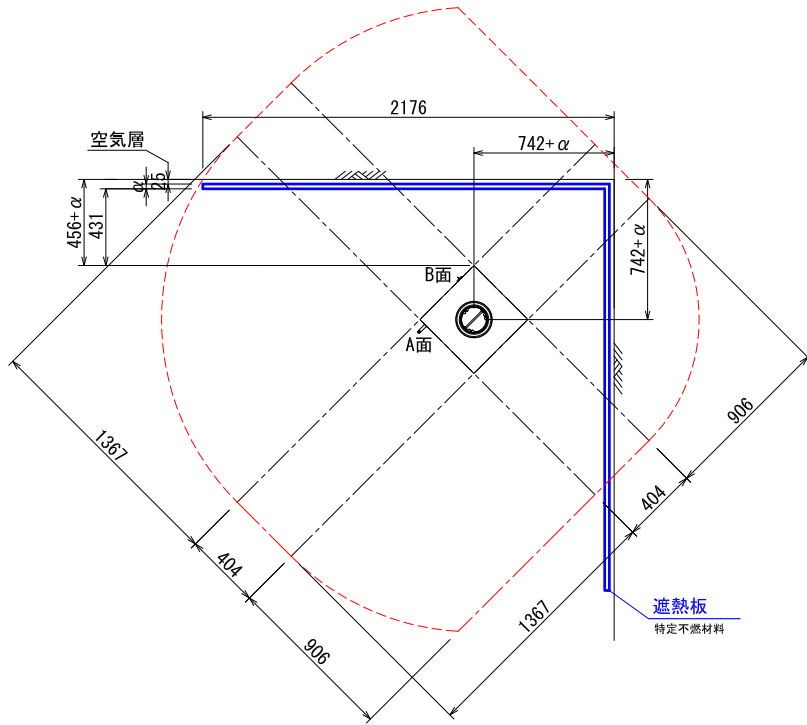
図面名	Q-BIC 内装制限告示内容に基づく設置図面
縮尺	1/40

ダッチウエストジャパン株式会社

平面図

回転機能を利用する場合

*ストーブ等可燃物燃焼部分
ストーブの輻射熱・対流熱により燃焼する可能性のある範囲を表す。



* レンガ遮熱壁の場合、煙突芯から742mm/742mm

*: α はレンガ以外の不燃材遮熱壁の厚みを差します。

ストーブ等可燃物燃焼部分の壁及び天井の室内に面する部分に対する火熱（輻射熱・対流熱）の影響が有効に遮熱遮断されている場合、室全体における壁・天井の内装仕上げについては、難燃材料又は木材等で仕上げる事が出来ます。

RS341:Q-BIC 内装制限告示内容に基づくストーブ遮熱寸法と離隔距離一覧

A v		A h		H s		
側面	正面	ガラス側面	側面	正面	背面	
324,415mm ²	322,805mm ²	168,100mm ²	1367mm	906mm	1367mm	896mm

Av=ストーブ鉛直投影面積 Ah=ストーブ水平投影面積 Ls=ストーブ等可燃物燃焼水平距離 Hs=ストーブ等可燃物燃焼垂直距離
Ds=ストーブ等可燃物燃焼基準距離

図面名	Q-BIC 内装制限告示内容に基づく設置図面
縮尺	
ダッチウエストジャパン株式会社	

内装制限告示内容に基づくストーブ遮熱壁寸法と離隔距離計算表

機種 RS-341 : Q-BIC

▼	最大熱出力/時間	5,200 Kcal/h 6.0 Kw
	最大熱出力/ 秒	1.45 Kcal/s

Av : ストーブ鉛直投影面積

$$\mathbf{Av} \quad (\text{側面}) = 403 \times 805 = 324,415 \text{ mm}^2$$

$$\mathbf{Av} \quad (\text{正面/背面}) = 403 \times 805 = 324,415 \text{ mm}^2$$

Ah : ストーブ水平投影面積

Ah = (アッシュリッパ、リアヒートシールドを含めた最大奥行き) × (最大横幅)

$$\mathbf{Ah} = 410 \times 410 = 168,100 \text{ mm}^2$$

Ls : ストーブ等可燃物燃焼水平距離

$$\mathbf{Ls} \quad (\text{側面}) = \quad \times \quad \sqrt{Av(\text{側面})} \quad \doteq \quad 0 \text{ mm}$$

$$\mathbf{Ls} \quad (\text{正面}) = 2.4 \times \sqrt{Av(\text{正面/背面})} \quad \doteq \quad 1367 \text{ mm}$$

$$\mathbf{Ls} \quad (\text{背面}) = 1.59 \times \sqrt{Av(\text{正面/背面})} \quad \doteq \quad 906 \text{ mm}$$

$$\mathbf{Ls} \quad (\text{ガラス側面}) = 2.4 \times \sqrt{Av(\text{側面})} \quad \doteq \quad 1367 \text{ mm}$$

Hs : ストーブ等可燃物燃焼垂直距離

$$\mathbf{Hs} = 0.00106 \left(1 + \frac{1000000}{Ah + 80000} \right) Ah \doteq 896 \text{ mm}$$

Ds : ストーブ等可燃物燃焼基準距離

Ds = 図面を参照ください。

発熱量、15,480kcal/s 以下のストーブ
